

年頭の

ごあいさつ

養老町長大橋 孝



新年明けまして、おめでとうございます。皆さまには、希望に満ちた新春をお迎えることと、心からお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、多くの尊い命が犠牲になりましたこと、心からご冥福をお祈りいたしますとともに、現在も療養中の皆さまの1日も早い回復を切に願うところでございます。

本町におきましても、これまでとは違う「新たな日常」の中の生活、社会活動を余儀なくされ、町民の皆さまにも大きな影響を及ぼしています。町といたしましても、感染拡大防止や生活支援、経済対策を中心に事業を実施いたしました。今後も油断できる状況ではありません。皆さまのご理解・ご協力のもと、ウィズコロナ・ポストコロナを意識した取り組みを展開してまいります。

地域活動にも多大な影響があり、停滞感さえも漂っているかもしれません。しかしながら、住民相互の絆の重要性を再認識する機会ととらえ、地域活動の大切さを今一度、考えていただきたいと思えます。地域の独自性を活かした、創意工夫ある活動により活気あふれる地域を取り戻していただくため、最大の支援を行ってまいりたいと考えています。

このような中、養老公園の来場者数は増加しており、豊かな自然を満喫できる開放的な空間が多くの方々の共感を得ているといえます。ウィズコロナに適したすばらしい環境を活かした地域活性化を推進してまいります。

また、本年は、これまでの第五次総合計画から、新たなまちづくりの総合的なナビゲーションとなる「養老町まちづくりビジョン」が4月からスタートいたします。住民と行政が手を取り合いながら様々な試行錯誤を重ね、協働して多様な社会問題の解決に取り組み、持続可能なまちづくりを念頭に置いております。

人と人との接点や人と地域の接点を大切にし、「人があつまり 楽しく生きがいのあるまち」を目指すとともに、まちや地域への誇りや愛着、シビックプライドの醸成にも努めてまいります。

最後になりましたが、本年も町民の皆さまにとりまして、光り輝く素晴らしい1年となりますことを祈念しつつ、年頭のごあいさつとさせていただきます。

*新成人に贈ることば

輝かしい令和三年の新春に新成人になられました皆さん、誠におめでとうございます。また、皆さんをここまで愛情深く育ててこられましたご家族を始め、恩師の先生方、地域の方々にも心よりお祝い申し上げます。新たな人生の門出を迎え、将来の夢と希望に胸を膨らませていることと思います。

さて、養老町は今年で町制発足から67年目を迎えました。より良いまちづくりを目指して、これまでさまざまな取り組みを行ってまいりましたが、どんな時も新しい時代を切り開くのは、皆さんの若い力です。柔軟な「発想」と「行動力」、そして「信念」のもと、その若い力を存分に発揮していただき、これからの日本、そして養老町の未来をひらき発展させていっていただきたいと思えます。結びになります。皆さんのご多幸と前途洋々たる未来を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。